

公表会・授業参観を行いました

29日(火)に、授業公開をし、地域の方や保護者の皆様に観ていただきました。

子どもたちが、授業で「分かった」「できた」「参加できた」と感じられるよう主体的、対話的な学習を位置付けられるようにしています。

地域の方や市内の先生方には、子どもたちが真剣に学習に向かう姿、仲間の意見に耳を傾ける姿、自分の意見を自分の言葉で相手に伝えようとする姿等お褒めの言葉をいただきました。

多くの保護者の皆様にも参観いただき、ありがとうございました。



一人一人が主体的に交通ルールやマナーを守って

安全に下校できる姿を目指します

穂積小学校では、今年度の重点として、主体的に学ぶ児童を育てていくことを目指しています。授業、学級や児童会での活動、家庭学習等において取り組んでいる最中です。

そこで今回は、児童の下校の仕方について見直し、一人一人が主体的に交通ルールやマナーを守って安全に下校できる姿、自分の命は自分で守る姿を育てていきたいと考えました。

現在、学年ごとに地域で下校班を作りまとまって下校しています。この下校の仕方を見直し、2年生以上は、地域による下校班を作らず、各々が安全に注意して下校する形に変更したいと思います。1年生については、今年度中は現在の下校の仕方をつづけます。下校時刻については学年で揃えます。また、迎えについては今まで通り、下校時刻10分前には、玄関付近でお待ちください。

今一度、全校児童が交通安全について学んだり、下校するために必要なルールやマナーについて自分たちで考えたりすることで、交通安全に対する意識を高めていきます。

11月18日(月)～11月29日(金)を下校の仕方の変更試行期間とし、今後の児童への必要な指導等についても検討していきます。

家庭での安全指導につきましても、ぜひ保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



いじめや不登校を未然にふせぐために

本校では、「こころのアンケート」を年間4回行っています。子どもたちが、学校を楽しんでいるのかや困っていること等をアンケートに記入し、その後一人一人と担任が面談をします。困っていることの要因がわかれば、すぐに対応することで、子どもたちのいじめや不登校等の未然防止にもつながっています。

「こころのアンケート」の記述内容については、学年や学校で情報共有を図り、複数の職員で対応するようにしています。

保護者の方も、心配なことや困っていることがあれば、いつでも学校にご相談ください。

「タブレットについて」のお願い

現在タブレット等のICT機器は、子どもたちの主体的、対話的な学びをつくりだすために必要不可欠な教具となっています。これまで保護者の皆様のご理解、ご協力もあり、安全かつ効果的にタブレットを活用することができています。

今後も安全にタブレットを活用していくために、保護者の皆様をお願いしたいことがあります。当初、子どもたちには、保護フィルムが貼られ、保護ケースを装着した状態でタブレットをお渡ししたのですが、それらが装着されていないタブレットを使用している姿を見かけることがありました。今一度タブレットの保護フィルムと保護ケースの装着について、お子様のタブレットの状況を確認いただくとありがたいです。保護フィルムと保護ケースが装着されていれば、万が一落下した際の故障のリスクを下げることができます。学校でも指導及び見届けを行っていきます。ご協力よろしくお願いいたします。

